

学校番号	205
------	-----

令和3年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2単位	第3学年	My Passport English Conversation, Speaking Gym Basic, Deep Listening Level.3

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4つの技能を均一に学ぶ科目です。聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見を話したり書いたりする言語活動を多く行います。英語を通じ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを様々な点で考察し、論理的に伝える能力を伸ばすことを目標とします。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「異文化理解」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・事実と意見を区別して話すことができる。 	異文化理解 インタビューテスト、スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 	異文化理解 ライティングテスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 	異文化理解 リスニングテスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 	異文化理解 リーディングテスト、音読テスト 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして情報や考えなどを適切に伝えている	英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに言語の背景にある文化などを理解している。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1, CT 1 Lesson 2 Ct 2 (6 時間)	自分のこと について説明 をすること ができる リスニング (説明文・ 日常会話・ ストーリ ー)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	お互いに質問をして、それにこたえることができる。また、相手の話したことに反応して、自然な会話を展開する。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	機能表現「紹介」「職業質問」「依頼」「時間質問」を習得し、会話する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	相手のことを知るために質問をしたり、また、自分のことを相手に知ってもらうために質問に答えたりする。	ワークシートに書く。	定期テストの筆記テストにおいて、語法理解を問う出題により、内容が理解できているかを確認する。
Lesson 3, CT3, Lesson4, CT4 (6 時間)	発表（ストー ーリーを伝 えることが できる） リスニング (お知ら せ、日常会 話、説明文)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	前の人の会話に続く正しい応答ができる。相手の説明を聞いて、条件に合うものを選ぶ。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	機能表現「行先質問」「所要時間」「希望伝達」「提案」を習得し、会話する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	人物の行動や気持ち、ストーリーの展開を理解できる。	ワークシートに書く。	定期テストの筆記テストにおいて、語法理解を問う出題により、内容が理解できているかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	人の行動や感情などをどう英語で言い表すか、また、ストーリーを流れよく伝えるにはどのように表現すればよいかを学ぶ。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5, CT5, Lesson6, CT6 (6 時間)	やりとり (お願いで きる・要望 に応えるこ とができる) リスニング (電話、日 常会話、説 明文)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	相手の要望や要求を聞き、それに対して、自分の状況や気持ちを踏まえて、返答する力をつける。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	機能表現「注文」「料金質問」「サイズ質問」「許可」を習得し、会話する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	インフォメーションギャップがあり、やり取りの中で互いの情報の差を埋めあう力をつける。	ワークシートに書く。	定期テストの筆記テストにおいて、語法理解を問う出題により、内容が理解できているかを確認する。
Lesson7, CT7, Lesson8, CT8 (6 時間)	やりとり (相手の状 況を踏まえ て、自分の 気持ちを伝 えることが できる) リスニング (独白、日 常会話、番 組)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	相手の状況を踏まえて、説得、助言し、気持ちを伝えることができる。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	機能表現「場所質問」「忠告」「様子伺い」「言い換え」を習得し、会話する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	場面設定に多く入っている情報をつかみ、その状況を理解し、対話を行う力をつける。	ワークシートに書く。	定期テストの筆記テストにおいて、語法理解を問う出題により、内容が理解できているかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	実際のコミュニケーションを反映させたロールプレイをとして、相手と意思疎通できる力を向上させる。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

Lesson9, CT9, Lesson10, CT10 Lesson9, CT9, Lesson10 (10 時間)	発表（自分の経験や考えをまとめる英語で話すことができる） リスニング（日常会話、説明文）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	一つの話題について一定の時間話し続ける力を育成する。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	機能表現「勧誘」「念押し」「意見伝達」「理由質問」を習得し、会話する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	ある程度の長さの英語を話す内容を理解する。	ワークシートに書く。	定期テストの筆記テストにおいて、語法理解を問う出題により、内容が理解できているかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	一人が話し、相手はその間聞き役に徹する状況の中で、一つの話題について一定の時間話し続ける力を育成する。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。